



令和4年度 当初予算

一般会計 **267.1** 億円

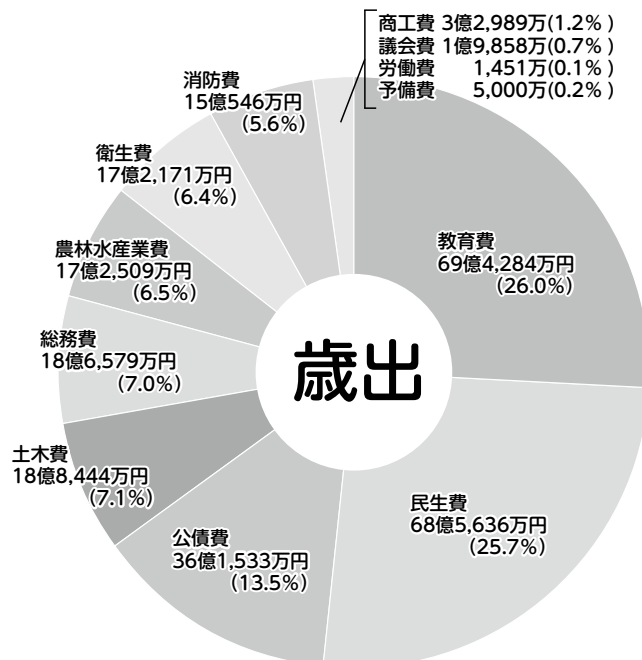
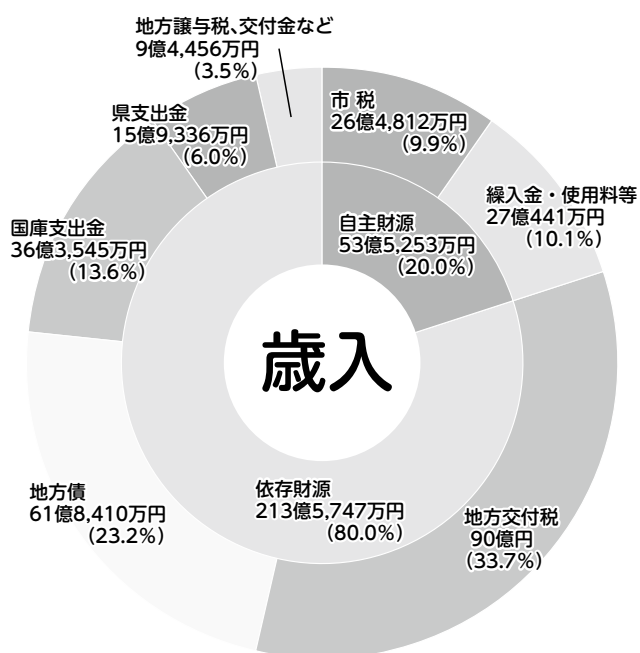
予算規模は過去最大 前年度比37億円（16.1%）増

令和5年1月に完成を迎える「市総合体育館」の建設事業により、令和3年度当初予算と比較すると37億円（16.1%）増え、過去最大を更新しました。

歳入では、新型コロナウイルスの影響で事業収入が減った中小事業者などへの固定資産税軽減措置が終了することや、新築家屋の増加などをもとに市税の増収を見込んでいます。

しかし、市の人口は減少し続けており、財政は引き続き厳しい状況にあることから、歳入に見合った効果的で効率的な財政運営が重要です。

歳出予算の編成にあたっては、「人口減少・少子高齢化対策」「魅力ある農業の推進」「子育て・健康づくり対策の充実」を重点課題として予算配分。引き続きコロナウイルス対策に万全を期しながら、米価下落の影響を受けた基幹産業である農業を守り、人口減少・少子高齢化対策などに取り組みます。



グラフの用語解説

歳入

- 【繰入金】基金や他の会計から補充するお金
- 【使用料等】市の施設の使用料など
- 【地方交付税】地方自治体の財政運営の均衡をとるため国から交付されるお金
- 【地方債】国や銀行などから借りるお金
- 【国庫支出金】特定の目的の財源として国から交付されるお金
- 【県支出金】特定の目的の財源として県から交付されるお金
- 【地方譲与税】一度国税として徴収され、その後市町村に分配されるお金
- 【交付金】国の交付金。地方消費税交付金など

歳出

- 【教育費】小中学校の運営や教育、文化、スポーツの振興など
- 【民生費】福祉や年金、医療、保育所運営など
- 【公債費】市の借入金(市債)の元金や利子の償還金
- 【土木費】道路や住宅などの整備や除雪対策
- 【総務費】全般的な管理業務や財政、財産管理、徴税、選挙など
- 【農林水産業費】農林水産業の振興や農道などの整備
- 【衛生費】各種健(検)診や予防接種などの保健関係、ゴミや尿の処理など
- 【消防費】消防、防災、災害対策など
- 【商工費】商工業や観光の振興
- 【議会費】市議会の運営
- 【労働費】雇用の安定
- 【予備費】予定外の支出および予算を超えた支出への対応

一般会計予算は、このように使われます

市民1人当たり **870,287円** (3月1日の人口30,691人で計算)

民生費 223,400円

子育て支援、
高齢者福祉など



公債費 117,798円

市債の返済



教育費 226,217円

学校教育や
文化振興など



衛生費 56,098円

疾病予防、
ごみ処理など



土木費 61,400円

道路の整備、
除排雪など



総務費 60,793円

地域振興、選挙、
庁舎管理など



農林水産業費 56,208円

農業や水産業
の振興など



消防費 49,052円

消防、救急、
災害対策など



その他 19,321円

商工費
議会費
労働費
など



市債(地方債)残高の状況

令和4年度
市債返済額は **36.2 億円**

令和4年度末
市債残高見込みは **425.2 億円**

市債とは、市の借金のことです。

建設事業には多額の資金が必要となります。それを1年分の税金などでまかなうことは難しく、また世代間負担の公平性の観点からも好ましくないため、市債を発行して計画的に資金の調達を行うものです。

一般家庭において、自宅や車を購入する際に、ローンを利用するのと同じことです。

一見、莫大な金額に見えますが、返済に充てるためのお金は、国が一定割合を補てんしてくれるため、市の実質的な負担は3割程度となります。

特別会計

一般会計とは別に、特定の事業における収入と支出を経理する会計です。

国民健康保険

予算額 44億1,300万円(前年度比6.1%増)

後期高齢者医療

予算額 7億9,481万円(前年度比3.6%増)

介護保険

予算額 49億1,614万円(前年度比3.3%増)

公営企業会計

企業会計を適用し、経営状況・資産の的確な把握による経営効率化を目的とした会計です。

下水道事業

事業収益 11億3,034万円(前年度比7.4%減)

事業費用 11億3,034万円(前年度比7.4%減)

資本的収入 8億3,084万円(前年度比31.7%増)

資本的支出 11億6,800万円(前年度比11.9%増)

どんな事業にどれくらいの予算を使うのか、主なものを市総合計画8つの基本政策に合わせて紹介します。



健やかに暮らせるまちづくり

■ がん患者医療用補正具購入助成事業(新規)

予算額 210万円

ウィッグなどの医療用補正具の購入費用の一部を助成します(国民健康保険加入者対象、上限3万円)。

■ 新型コロナウイルスワクチン接種事業

予算額 2億1,258万円

新型コロナウイルスワクチンの予防接種を実施します(3回目接種分、5歳～11歳接種分を含む)。



地域で支え合うまちづくり

■ 児童福祉対策事業

予算額 5億1,178万円

児童手当、児童扶養手当の支給などを行います。

■ 障害福祉対策事業

予算額 13億1,148万円

障害がある方の生活をサポートするため、補装具や生活用具、各種医療費の給付などを行います。

やすらぎと安心のあるまちづくり

■ 防災対策事業

予算額 3億3,978万円

市総合体育館の隣接地に防災備蓄倉庫を整備するなど、防災対策の強化を図ります。



■ 消防自動車購入事業(新規)

予算額 1億2,684万円

水槽付消防ポンプ自動車1台、小型動力ポンプ積載車(普通車1台、軽自動車2台)を購入し消防力を強化します。



未来を担う人と文化を育むまちづくり

■ 市総合体育館建設事業

予算額 50億8,612万円

市民の健康増進、生涯スポーツの振興や防災の拠点となる総合体育館を建設します(令和5年1月完成予定。総事業費74億円)。



■ 世界文化遺産保護啓発事業(新規)

予算額 9,957万円

世界文化遺産となった「亀ヶ岡石器時代遺跡」と「田小屋野貝塚」。遺跡までの案内標識を設置するほか、縄文遺跡案内所を増設するなど、PRを促進します。



協働のまちづくり

■ ふるさと納税推進事業

予算額 2,757万円

令和4年度から新たに市役所総務課に「ふるさと納税係」を設け、返礼品の充実などを行います。本市のふるさと納税を盛り上げ、地域活性化につなげます。



今年度の主な取り組み

若者が集まるまちづくり

■ 地方創生事業

予算額 3,767万円

人口減少を食い止めるため、移住する世帯や新婚世帯への家賃補助、結婚を希望する男女の応援、空き家活用の推進などを実施します。

令和4年度から新たに、新婚生活をスタートさせる夫婦に対し、家電の購入費用の一部も補助します。



■ 新規就農者育成総合対策事業(新規)

予算額 4,510万円

農業への人材の一層の呼び込みと定着を図るため、機械・施設等の導入や経営資金などを支援します。

■ 保育士等処遇改善臨時特例事業(新規)

予算額 2,199万円

市内保育施設の保育士等の処遇を改善するため、報酬等を増額します。

■ 母子衛生対策事業(新規)

予算額 275万円

特定不妊治療の医療保険適用時の自己負担分を助成します。

活力あふれるまちづくり

■ メロン水耕栽培試験事業

予算額 3,741万円

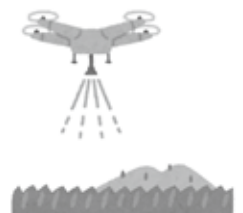
実証試験を進めているメロンの水耕栽培を本格化させるため、栽培槽等を5基から24基に増設します。



■ スマート農業推進事業

予算額 3,000万円

スマート農業の取り組みを支援するため、スマート農業機器等の購入費用の一部を補助します。



■ 主食用米ナラシ対策加入補助金

予算額 2,492万円

農業を守るため、米価下落対策としてナラシ対策に加入する農家の掛け金10万円を補助します。



■ つがる地球村温泉掘削工事(新規)

予算額 1億1,425万円

長期的に安定して温泉を利用してもらうため、温泉井戸を掘削します。



利便性の高いまちづくり

■ 道路橋梁事業

予算額 6億9,570万円

市道の新設改良・維持・整備、橋梁の長寿命化をします。蓮花田豊田線、富港64号線(旧豊富18号線)、中の川橋など。

■ 除雪対策事業

予算額 5億5,907万円

市内全域の除雪・排雪・防雪対策を図ります。また、丸山蓮花田線に防雪柵を新設します。